

またたうら

心豊かな教育文化のまち 《仙北市教育委員会だより》
第137号

松木内中学校 薬物乱用防止教室

1月27日、松木内中学校で薬物乱用防止教室が開催されました。
日頃より奉仕活動、青少年健全育成活動などにご尽力いただいている角館ライオンズクラブの協力をいただいで実施したものです。講演に先立ち、ライオンズクラブから生徒一人一人に防災バッグを寄贈いただきました。



講師は西明寺診療所、松木内診療所、田沢湖病院に勤務されている市川晋市先生です。先生は、同クラブのメンバーであり、そのつながりで今回講演を行っていただくこととなりました。

先生は、「薬物は怖い物です。その怖さを知ること、薬物が近づいてきたらしっかり断ることが大切です。みんなの周りにはいい人ばかりで、『怖』ということあまり知らないかもしれない。だからこそ、気を付けてほしい。『行かない。聞かない。触らない』を守ってほしい。また、それでも薬物が近づいてきたら、大人に相談することが大事です。日頃から心と体を元気に保ってください」と話してくれました。

3年 藤島馨菜さん

今回の薬物乱用防止教室で改めて自分たちのすぐなりに薬物の危険があることを認識することができました。普段服用しているかぜ薬なども飲み方を間違えば、薬物乱用になってしまうことがとても怖いと思いました。これからも薬物の怖さを意識して生活していきたいです。
2年 座間心暖さん
薬物を乱用すると、幻覚が見えたり字などがうまくかなくなったりすることを知ってびっくりしました。私は、使わないし、誘われてもきっぱり断れるようにしたいです。



観光客から市民へ 佐藤成真

地域おこし協力隊に就任してから、気が付けばもう6か月目です。任期は3年間なので、ピザで言うところちょうど1切れ目と言ったところでしょうか。僕はまだ腹ペコです。残りの5切れなんてきつとあつという間に平らげてしまおうでしょう。さあ大変だ。全部食べ終わったら次は何をするのだろう。なんて、先の話は先延ばしにしましょう。

仙北市のPR映像制作などもしています。仕事柄仙北市内の方々はもちろん海外の方々ともお話する機会が多く、田舎に居ても世界と繋がれるなんてよい仕事を見つけたなあ、と日々実感しています。仙北市に引越してから色々な人と出会い、色々なことを知り、色々な挑戦をしていく中で、もちろんよいことも悪いこともありましたし、これからの一般的なにはまだまだ若い部類に入ると思いますが、失敗は恐れず何事も勉強だと思ひ、日々精進してまいります！



PR映像の撮影に行ったTAZAWAKO WINTER BASE 2023より。

生保内中学校 スノーバスターズ

2月10日、生保内中学校生が除雪ボランティア活動「スノーバスターズ」を実施しました。

日頃お世話になっている地域へ恩返ししよう、毎年実施しているものです。悪天候に負けず、生徒たちはパワフルに活動し、雪の山があつという間に小さくなっていききました。取材中、地域の方が記者に次のように思いを伝えてくれました。「高齢になり、雪寄せが本当に大変です。今回、はじめて生保内中学校の皆さんに来てもらったのですが、嬉しくて感激しています。本当にありがたいです。」
生保内中生の頑張り、しっかり地域に届いています。



これぞスノーバスターズ！

2年 千葉結仁さん

かつては僕も通った道です。表しきれない感謝を胸に、除雪を頑張りました。今回は、窓際の眺めを良くするために、その周辺の雪を寄せてほしいということでした。皆で心をひとつにして頑張り、だしのこの園の方々もとても喜んでくれました。お礼に中で少し休ませてもらいました。懐かしくて、涙が出そうでした。



屋根につきそうな雪もあつという間です。

1年 柴田優星さん

自分がかげたのは「協力」です。力のあるメンバーがそろいましたが、協力しなければできない困難な活動でした。最終的には家の方から感謝の言葉ももらい、ふだんは感じる事ができない達成感が湧いてきました。こうした活動は、地域の活性化につながると思ひました。

町中や冬季イベントで外国人観光客の姿がちらほら見えて、仙北市に着任した当時に一気に戻った感じです。大学卒業後すぐに着任し、日々皆さまから優しい言葉をかけてもらいながら、はや4年目になりました。どうも仙北市国際交流員、台湾出身の黄敏です。



↑日台教育旅行関係者意見交換会会場



↑台北駐日経済文化代表処で政務部長林郁慧氏と面会

昨年は日本と台湾断交から50年でありながら、かつてなく国民同士は良好な相互感情を抱いていることは日本台湾交流協会の調査でわかりました。お互いに親しみを感じると答えた国民は両国ともに70%を超え、ほかの国を大きく引き離しています。

私は一台湾人として、これからも大好きな二つの地域のために頑張ります。皆さまにもぜひ応援のほどよろしくお願い致します。まずは台湾旅行でも、検討してみてもいかがでしょうか。

みんのつばやき

~もっと台湾が好きになる~
第18回

少しずつ海外渡航が自由にできるようになり、台湾空港会社が秋田空港への就航を検討しているなどの明るいニュースが飛び交う中、昨年訪日旅行観光客の復活に向けて、私が在籍している交流デザイン課ではいくつかの取り組みを行いました。例えば、台湾およびタイ王国に現地事務所機能を事業者へ委託し、私たちの代わりに海外旅行会社をはじめ関係団体への誘客活動や観光政策の策定に関する情報収集をはじめしています。

また、2月に東京で開催された「日台教育旅行関係者意見交換会」に参加しました。台湾・日本双方の関係者計150人超が集う会場で、仙北市が他地域と比べて台湾と長年の友好関係を築いていることやグリーンツーリズムの先進地であることをアピールしました。その前日には35年前からご協力いただいている台北駐日経済文化代表処および台湾観光協会へ訪問しました。